



美浦かるた大会開催

1月27日、美浦村中央公民館において、村内小学生を対象とした美浦かるた大会が、青少年育成美浦村民会議の主催により開催されました。

大会では美浦村の歴史や文化などをもとに、「共に輝くみほの会」が制作した「美浦かるた」を使用し、参加した総勢18名の児童による白熱した試合が繰り広げられました。入賞した皆さん、おめでとうございます。

低学年の部（1年生から3年生）			
優勝	大谷小2年	大野	守一
準優勝	大谷小2年	吉田	優馬
3位	木原小3年	笹崎	琴心
	木原小1年	笹崎	心慧
高学年の部（4年生から6年生）			
優勝	大谷小5年	野本	純平
準優勝	大谷小4年	矢崎	夏芽
3位	大谷小4年	中山	明織
	大谷小4年	佐野	美織

むらの話題

地域の話題をお待ちしています

■総務課・広報係

☎029-885-0340 (内) 205



いばらきっ子郷土検定県大会出場

2月3日、ザ・ヒロサワ・シティ会館(水戸市)において「第11回いばらきっ子郷土検定県大会」が開催されました。県内45校の代表校による対抗戦となり、美浦中学校から選手5名と応援5名の生徒が参加しました。いばらきっ子郷土検定は、茨城県の伝統や文化等を学ぶことを目的とし、県内の中学2年生を対象に実施している事業です。

茨城県に関する記述問題、早押し問題等が出題される中、観客席を陣取る各学校の応援団から熱い声援が選手に送られ、大いに盛り上がりました。

美浦中学校は、健闘空しく準決勝に進むことはできませんでしたが、一生懸命に戦う選手の姿はとても立派でした。生徒の皆さん、大変お疲れ様でした。



葉梨輝夫氏が全国子ども会連合会指導者・育成者表彰受彰



10月27日、令和5年度全国子ども会連合会指導者・育成者として、葉梨輝夫さんに表彰状が授与されました。

葉梨さんは宿地区子ども会役員から、木原学区子ども会育成会会長を経て、平成18年度からは美浦村子ども会育成連合会会長に就任されました。会長就任時から開催しているドッジボール大会や子どもまつりなど、本部役員として企画および運営に積極的に取り組み、子ども会の円滑な運営・発展や、村内の子どもたち同士の親睦を深める活動に長年尽力されました。

葉梨さん、このたびの受賞おめでとうございます。

小学生が社長に就任！キッズ☆カンパニーが村に納税



2月5日、木原小学校の6年生がキャリア教育の一環として行っている「キッズ☆カンパニー」の社長6名が村長室を訪れ、売り上げの一部である10,548円を「税金」として村に納税(寄附)をしました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症になったことから、4年ぶりに“みほ”産業文化フェスティバルへ出店を行いました。美浦村商工会青年部の皆さまや地域の方々の協力を得て、工夫を凝らしながら販売を行いました。

児童たちは「みんなの意見をまとめるのは大変だった。販売の時に、お客さんと会話するのが楽しかった。」と語ってくれました。

児童の皆さん、納税ありがとうございました。

会社名	／	社長名	会社名	／	社長名
すまいるMIHO	／	殿岡 弘菜	美浦デリシャス	／	野口 悠人
ファン フェスティバル	／	塚本 滯	MIHOオリジナルズ	／	渡邊 翔太
ハピネスカンパニー	／	宮本 任捺	Happy カンパニー	／	古谷 紘基

新春賀詞交歓会開催



1月19日、美浦ゴルフ倶楽部にて「令和6年美浦村新春賀詞交歓会」が開催されました。当日は地元選出の国会議員や村議会議員、商工会、村内金融機関や地元産業の関係者、村行政関係者等、約100名が一堂に会して新年の門出を祝いました。

出席された皆さんは、新たな年の始まりに臨み、昨今の経済状況や地域の振興・発展等について決意や抱負を語り合い、新年の挨拶を交わしました。

廃墟景観シンポジウム開催



2月3日、美浦村中央公民館・大山湖畔公園にて、廃墟景観シンポジウムVol.3が開催されました。「映像研には手を出すな!」原作者の大童澄瞳(おおわら すみと)先生をはじめ、廃墟・戦争遺構のスペシャリストが登壇し、大いに盛り上がりました。

また、5月5日まで大山湖畔公園内にて、廃墟景観シンポジウム特別写真展が開催されています。廃墟の“暗さ”を活かした作品展示をぜひご覧ください。